

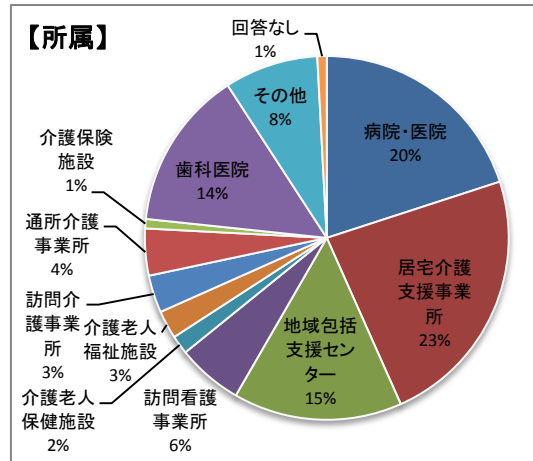
平成25年度 第3回ほたる多職種研修会アンケート結果

平成25年11月29日(金)

参加者:130名 アンケート協力者:120名 回収率:92%

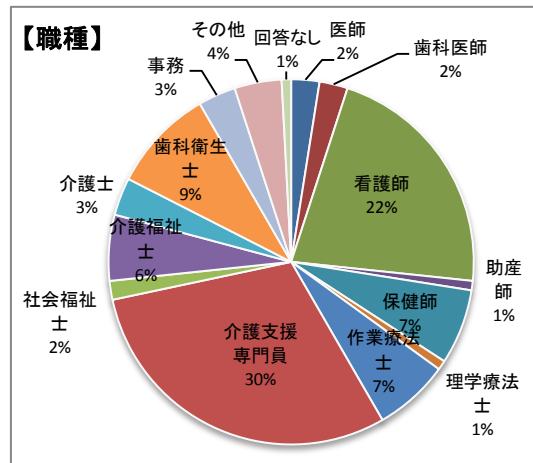
所属

病院・医院	24
居宅介護支援事業所	28
地域包括支援センター	18
訪問看護事業所	7
介護老人保健施設	2
介護老人福祉施設	3
訪問介護事業所	4
通所介護事業所	5
介護保険施設	1
歯科医院	17
その他	10
回答なし	1
合計	120



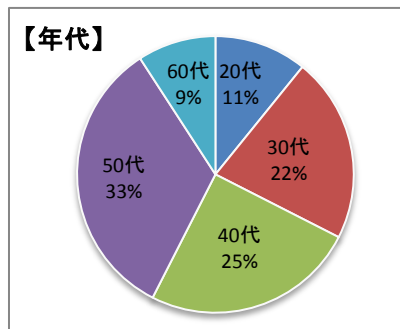
職種

医師	3
歯科医師	3
看護師	26
助産師	1
保健師	8
理学療法士	1
作業療法士	8
介護支援専門員	36
社会福祉士	2
介護福祉士	7
介護士	4
歯科衛生士	11
事務	4
その他	5
回答なし	1
合計	120



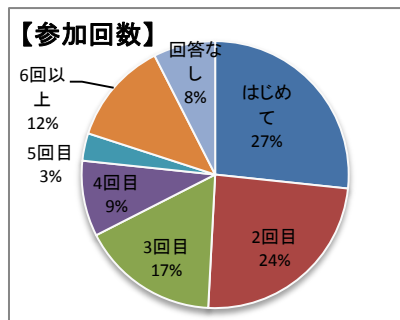
年代

20代	13
30代	26
40代	30
50代	40
60代	11
合計	120



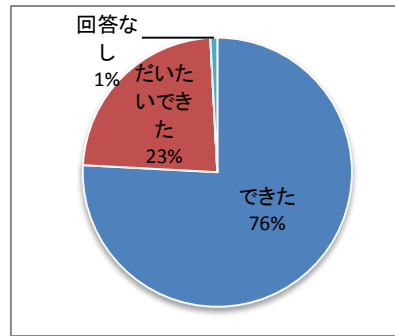
ほたる多職種研修会への参加回数

はじめて	32
2回目	29
3回目	20
4回目	11
5回目	4
6回以上	15
回答なし	9
合計	120



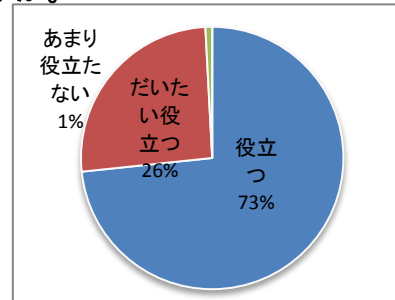
1、研修会の内容は理解できましたか。

できた	91
だいたいできた	28
あまりできなかった	0
できなかった	0
回答なし	1
合計	120



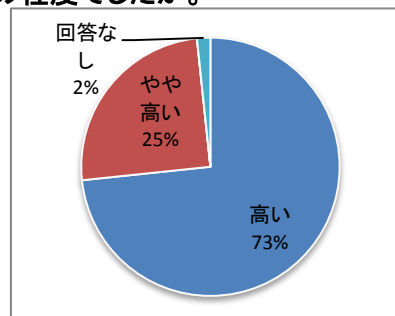
2、研修会で学んだことは実践の中で役立ちますか。

役立つ	88
だいたい役立つ	31
あまり役立たない	1
役立たない	0
回答なし	0
合計	120



3-1、研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか。

高い	88
やや高い	30
やや低い	0
低い	0
回答なし	2
合計	120



3-2、その理由をお書きください。

- ・とても分かりやすかった。(26)
- ・分かりやすさや話す速度等聞きやすかった。また、現場での話や自身の話も折り混ぜて話をして頂き、ためになった。
- ・話が面白く、楽しく学べました。(12)
- ・とても分かりやすくお話してくださったので、スムーズに頭に入りました。職場の皆にも聞かせたいと思いました。
- ・興味のある話だった。先生のお話は、ぐんぐんひきこまれるようでした。
- ・自分が今一番介護で悩んでいる。
- ・身近な人に使えると思った。
- ・具体的なポイントが多く、明日から仕事、周囲で実践できそう。(4)
- ・仕事でうつの方と接する機会が多いので良かった。
- ・支援者のポイントを教えて頂けた。自分のうつ予防にもなった。
- ・うつと認知症のちがいを学んだ。
- ・自分の生活にも活かせるものだった。
- ・うつ病の理解が深まりました。(4)
- ・うつ病の方にどう接したら良いか分からなかったが、誠実な態度が重要だということがわかりました。
- ・お母さんからお金をとられたと言われた、その後の受け止め方A/Bで本当に違うことを具体的に学んだ。
- ・実践的な話題が多かったので良かったです。

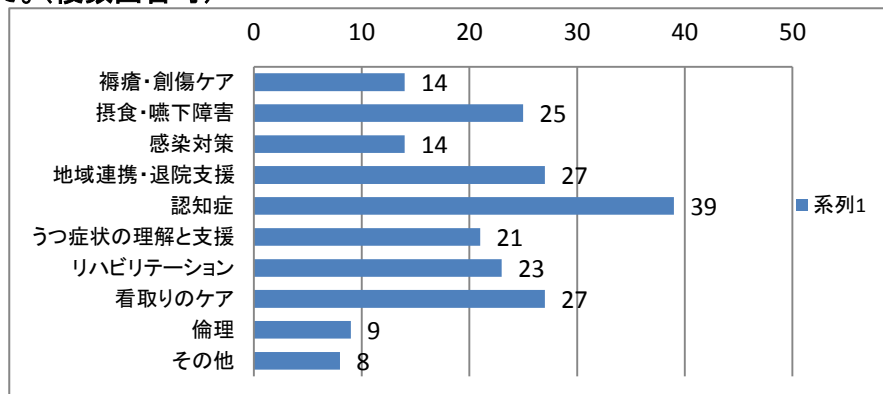
4、今回の研修で得たこと、学んだことがありましたらお書きください。

- ・うつ患者さんとの接し方、声のかけ方。(3)
- ・とても良かった。スマートな講義でステキでした。
- ・受診してもらうには、親しい友人や目上の人に声をかけてもらうようにしたらいいのだと学んだ。受け取り方をポジティブに変えてみようと思った。
- ・身近にもうつ病の人がいるので、サポートできればと考えました。また、ネガティブ辞典の存在を先日知り、通じるものがあり、うつ病への理解がすすみました。
- ・視点の変更・プラス思考を心掛けるといい方向につながられる。介護者は「うつ」状態と考え、情報を早めに提供が必要等、勉強になった。
- ・朝は大切！メンタルトレーニング、視点をかえる練習。
- ・とても興味深かったです。ポジティブ思考は私にとって難しいですが、少しずつ考え方をかえていけたらと思います。(3)

- ・私って頑張っているんだ…時々休んでいいんだ…。
- ・うつ病は性格は関係ない。誰でもなりうという事がわかった。(4)
- ・自分の悩みを考え方でかわるのだと感じました。(3)
- ・自殺者が多いことに驚きました。
- ・物は考えようの実践を行ってみようと思います。エネルギー不足を感じます。
- ・多方面の見方を心掛ける。考え方、参考になりました。ありがとうございました。
- ・頑張りすぎない生き方が大事だと思います。
- ・傾聴や受け止め方の重要性、それと睡眠を大切にすること。
- ・症状が「うつ」と「認知症」が似ていると思い、判断が難しいと思いました。
- ・認知症とうつの違い、一歩間違えば全く違った対応していた？専門医への相談の大切さを実感しました。(2)
- ・仕事の上でや自分自身、家族に対してうつの理解、予防などわかりやすく、実践できそう。
- ・メンタルトレーニング、相談窓口
- ・物の見方をかえること。
- ・介護うつのこと。うつ病の人の状態(起きていること)
- ・担当している方にうつ病の方がいます。今日学んだ誠実な態度で接していきたい。気持ちが軽くなれるよう支援していきたい。
- ・専門家の話は分かりやすかったです。また聞きたい、地域の人にも聞かせたいと思いました。
- ・自分のためであり、まわりのためにもなることを学びました。
- ・誠実な態度。サポート体制。
- ・介護者へのうつ傾向がある視点が学べました。ありがとうございました。(2)
- ・考え方の大事さ、うつ病の理解できた。
- ・逆からの視点で全体像を把握。ものは考えよう。前向き思考の変換。多くの変換を見つけると楽しそう。
- ・自殺予防はあいさつと声かけ、「受け止め方」を安定させるには、質の高い情報が大切。(2)
- ・周囲の人にも適切に気配りしたいと思いました。
- ・自殺者の年間人数に驚いた。視点を考えることの重要さと、トレーニングで変えることができるということ。
- ・360°の視点や、短所を長所に変えるなども、学んだことがあったはずなのに、実践できていなかったように思います。改めて学ばせていただきました。
- ・視点変換、ものは考えよう～、認知行動療法などの大切さ、重要性が分かりました。
- ・うつ病の方の接し方として、アドバイスせず傾聴する事が一番という事で、明日から実践します。
- ・短所を長所に、仕事でもプライベートでもいかしていきたい。
- ・受け止め方によって改善できる。プラス思考で物の事を考える。
- ・うつ病という言葉をよく耳にしていたが、具体的なことがイマひとつだったので…。自分の心にストンとおちてきた。
- ・うつ病は脳の疾患であり、心にも休息が必要。ストレスに立ち向かうエネルギーを補うことが必要。うつ病について知識もなかった為、とても勉強になりました。
- ・プラス思考。逆の発想。本田選手の言葉、もう一度見てみようと思います。
- ・考え方を、逆の発想にすることを心がけたいと思いました。
- ・アルコールに頼らないよう注意します。
- ・うつには種類があり、休息や活動が違うこと。
- ・自分の視点からだけでなく、逆の視点からみる事の大切さ。
- ・傾聴と誠実な態度を大切に接していきます。
- ・質の高い情報を提供出来るよう努力したい。
- ・考え方をプラス思考でできるようにしていきたい。(2)
- ・相談業務の中ですぐ実践できそう。「ものは考えよう」の気分と行動を自分の中に取り入れていきたい。
- ・物の考え方、受け止め方、視点を考えること、明日から実践してみます。(2)
- ・うつ病についての理解が深まった。また、メンタルトレーニングなどは普段の生活の中に取り入れていきたいと思った。(2)
- ・寝る時間よりも「起床時間を一定にする」ことは目からウロコでした。

5、今後取り上げてほしいテーマについて。(複数回答可)

褥瘡・創傷ケア	14
摂食・嚥下障害	25
感染対策	14
地域連携・退院支援	27
認知症	39
うつ症状の理解と支援	21
リハビリテーション	23
看取りのケア	27
倫理	9
その他	8



その他…

- ・思春期の精神科疾患について(認定看護師います)
- ・うつ病の種類と活動について詳しく聞きたいです。薬についても合わせて講演していただければ。
- ・メンタルトレーニング
- ・社会保障制度(年金、医療費制度等)、お金に関する事。
- ・難病支援について
- ・緩和ケア、難病の支援(ALS、パーキンソン病)
- ・不穏症状への取り組み。他職種間での連携のとり方(なかなか統一できず…)
- ・障害者への支援

6、その他、研修内容に関する意見や感想など。

- ・とても分かりやすく、楽しく研修を受けることができました。ありがとうございました。(6)
- ・とても分かりやすく納得!!もっと聞いていたかった。また聞かせてください。
- ・とても聞きやすくわかりやすい研修でした。(2)
- ・今回、北庄内からの参加でしたので、また参加させて頂きたいと思いました。
- ・安部先生、興味深いテーマを楽しく、愉快的話し方であったという間の研修でした。ありがとうございました。とてもいいお話、ありがとうございました。(2)
- ・しっかり休みたいと思います。
- ・勉強になりました。仕事に活かしていきます。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。うつ病率が高い(自殺者含め)のには驚いた。これが現代病の代表的なのかと思いました。視点を変えて、前向きに取り組んでいきたい。
- ・自分自身にも参考になった。
- ・職務の中で、うつ病の方や介護者に関わるが多いため、適切な対応をしていきサポートにつなげたいと思う。また、自分自身のこころの健康づくりも大切にしていきたい。笑いもまじえながらの楽しくわかりやすい講義をして頂き、ありがとうございました。
- ・とても聞きやすく楽しい研修でした。私も社会人一年目でなかなか良く場に慣れなかった時、抑うつ状態になり、心療内科に通ったことがあります。最初は精神科に行くことさえ抵抗がありましたが、誰でもなりうる可能性のある病気ですし、地方の周囲の人の偏見もまだまだあるなあと感じます。今後、もっとうつ病に関する知識を高め、知っていき、患者さんや身の周りの人々の支えになれたらなあと思いました。ありがとうございました。
- ・どうしようかと迷っているよりも受診することが自分を守るための第一歩であることを知ることが出来て良かったと思います。人事と思っていたが、身近な問題になっていることだと改めて思いました。とても理解できる話でした。
- ・いつも素晴らしい講師を紹介してくれてありがとう。
- ・自分には「うつ」はあてはまらないと思っていましたが、いくつかあてはまる点があり、心のストレッチを普段こころがけていこうと気づきました。